



# ほんべつ 議会だより

No.88

平成31年2月1日発行



## いつもなかよし でもね、勝負は真剣

1月10日 子ども将棋・百人一首大会

発行／北海道本別町議会 編集／広報広聴常任委員会

北海道中川郡本別町北2丁目4番地1

TEL 0156-22-8123

FAX 0156-22-2147

議会のホームページでは定例会の会議録や活性化の取り組みなどを公表しています。

本別町議会



# 第4回定例会



## 第4回定例会

### 酪農施設の電源確保補助金

#### などの補正予算等を可決

平成30年第4回定例会は12月4日に開会し、一般会計外8会計の補正予算、公平委員会委員の任命同意などを審議しました。

審議された内容は次のとおりです。

### 一般会計補正

#### 酪農施設電源確保緊急対策事業

問 配電盤整備の自己負担額と事業概要は。

答 酪農家の規模によって事業費は異なりますが、事業費の8分の1が自己負担となります。事業主体は農協で、調査の結果24戸の要望が上がっています。



牛乳の調整飼料を製造・配送する「TMRセンター」

### 病院事業会計補正

防災用発電機1台と、各小学校用3台です。

問 昨年と比較して今年の入院、通院患者数の見込みは。

答 入院患者数は1日平均7・4人の減、延べ2,727人の減を見込み、外来患者数は2,215人の減が見込まれ、大変厳しい状況です。

### 条例改正

#### 職員の給与に関する条例の一部改正

人事院の給与勧告に伴い、民間給与との格差0・16%を埋めるため、新規採用職員の初任給を1,500円引き上げ、若年層についても1,000円程度の改定を行います。(改定率平均0・2%引き上げ)  
また、勤勉手当を0・05万円の対象企業は、奨励金3,000円を交付しています。

力月引き上げ、年間の支給月数を4・4カ月から4・45カ月とします。

○今回の改正による影響額は、691万円の増となります。  
○特別職、議員は3年連続据え置きとし、手当は4・2カ月となっています。

問 ラスパイレス指数十勝管内におけるラスパイレス指数と順位は。

答 ラスパイレス指数はまだ算定できませんでしたので、今回も大きく状況は変わらないと捉えています。

問 臨時職員など定数外職員の賃金はどうなるのか。

答 臨時職員等は、最も低賃金への対応はしているのですが、今回の給与改定に伴う改正は考えていません。

### 企業誘致奨励金

問 町内における企業の立地を促進するため、雇用促進や設備投資などに対して奨励金を交付しています。

万円の対象企業は。

### 防災用発電機

問 発電機は何台購入する予定なのが。

MRセンターです。

西美里別に所在する株式会社本別町T

人事院の給与勧告に伴い、民間給与との格差0・16%を埋めるため、新規採用職員の初任給を1,500円引き上げ、若年層についても1,000円程度の改定を行います。(改定率平均0・2%引き上げ)

勤勉手当を0・05万円の対象企業は、奨励金3,000円を交付していますが、今回の給与改定に伴う改正は考えていません。

**問** 町内にあける民間企業との格差について、実態調査は行なつてゐるのか。

**答** 本町独自に民間給与実態調査は行なつていません。人事院等の勧告を受けて給与改定等の提案をしています。

**「条例の一部改正」に対する反対討論** 梅村議員 私が事前に一部町民に対してアンケートを実施したところ、町民の平均所得、経済状況とのかい離が大きい、増額をしてもらひサービスの向上が見込めないなどの御意見が多くありました。本町の台所事情も鑑み、また、成果に応じた給与制度などが検討されるべきであり、本提案には反対します。

**賛成討論** 阿保議員 一般職員以外の我々議員や理事者の皆さんとの給与改定については、非常に慎重であるべきですが、人勧による職員の給与改



4月からごみ処理施設となる「くりりんセンター」

**約十勝圏複合事務組合規約の一部改正** 新たに加入することにより負担金はどういう計算となるのか。また、現在の池北三町では、ごみ処理負担金はいくらだったのか。

**採決の結果** 賛成者10人、反対者1人で原案可決されました。

定については、独自の削減もありましたが、皆さんには大いに仕事をしていただき、そのことが町民に対する責任であると思っておりますので、提案については賛成します。

## 平成30年度各会計補正予算

会計	(補正額) 補正後の額	主な内容
一般会計	(△4,905万9千円) 68億2,674万9千円	・道路等整備事業費の確定による減 ・防災用資機材の購入、福祉灯油などによる増
特別会計	国民健康保険 (148万1千円) 12億5,218万4千円	複数施設一括省CO <sub>2</sub> 化改修事業などによる増
	後期高齢者医療 (△17万4千円) 1億2,730万3千円	広域連合への負担金確定による減
	介護保険事業 (△5万3千円) 10億2,285万9千円	国庫補助金の確定、事業執行見込みによる減
	介護サービス事業 (4万2千円) 2億9,662万2千円	災害対応電気設備修繕による増
	簡易水道 (△443万9千円) 1億818万9千円	美里別簡易水道配水管工事の減
	公共下水道 (△2,282万2千円) 4億7,110万円	公共下水道交付金事業の交付額決定による減
水道事業会計	(111万2千円) 2億2,691万7千円	燃料費の増、薬品費の増
病院事業会計	(△5,086万9千円) 13億7,858万9千円	上期実績に基づく入院及び外来収益の決算見込みによる減

**答** 帯広市のくりりんセンターや最終処分場などへの経費は、加盟市町村のごみの搬入量で決まります。試算では、加入負担金「建設費分」1,474万円、(運営分担金)「ごみ処理費」3,495万円です。池北三町への前年度負担金は、建設費分2,270万円、処理費5,220万円でした。

## 公平委員会委員に

**大和田 和盛氏**

(美里別西上) 再任

**矢野邦夫氏**

(勇足元町) 再任

**新津直子氏**

(向陽町) 再任

12月31日に任期満了となる公平委員会委員の任命に「同意」しました。

## シーニックバイウェイとは…

地域と行政が連携して、景観や自然環境に配慮し、地域の魅力を道でつなぎながら個性的な地域、美しい環境づくりを目指す取り組みです。北海道は全国に先駆けて、平成17年よりスタートし、現在13の指定ルートがあります。



# 一般質問

5人の議員から8問



## 観

## 光

### 観光DMO地域づくり連携事業について

答

3町行政間の連携を図りつつ取り進めます



柏崎秀行議員

**柏崎議員** 平成26年に国が施行しました「まち・ひと・しごと創生法」において、初年度に3町（本別、足寄、陸別）で約9,500万円交付され、本町は4,400万円ほどの割り当てがあると思います。

①より多くの関係機関や町民と本気で協議を進めていくべきだと思いますが、町の考えを伺います。

②32年度に観光DMOの設立は新たな観光の第一歩になると 思いますが、考えを伺います。

①より多くの関係機関や町民と本気で協議を進めていくべきだと思いますが、町の考えを伺います。



3町の特産品が並ぶ道の駅

①観光地域づくり推進のためには、多様な関係者を巻き込むことが大切です。まずは、実際の動きを作り、様々な関係者に認知、認識いただきながら、関わりを持つていただくことが必要です。

②最終的な判断は、推進組織となり得る主体の意思が尊重されるべきです。引き続き設立に向けた主体作りのサポート、3町行政間の連携を図りつつ、取り進めてまいりたいと考えます。



阿保静夫議員

**阿保議員** 本町は十勝シーニックバイウェイ（観光街道）「トカチ雄大空間ルート」に位置付けられています。

①ファイターズとのコラボ企画やスタンプラリーなどで道の駅の集客力をよりアップさせ、3町行政間の連携を図りつつ、取り進めてまいりたいと考えています。

②このバイウェイに対する町としての関わり方をどのように考えているのか。

**高橋町長** ①本町の道の駅でもファイターズ限定グッズ販売に取り組んでおり、またルート内のグルメや温泉スポット等の得割チケット事業に参加し、集客力アップを図っています。



本別とファイターズのコラボ・キーホルダー

### シーニックバイウェイと結んだ交流人口の増を

答

観光施策、振興策の一つと捉え進めます

②観光パンフレットでのPRと、ホームページにイベントや特産品などを紹介しておいて、今後も一つでも多くの情報をお伝えしていきたいです。

**阿保議員** 道の駅の34万人の来場者に対して町としても繋がっていく取り組みが必要では。

②道の駅のPR不足であり、今後、バイウェイを観光施策、振興策の一つと捉え進めることを考えています。



# 行 政

## 新年度予算の編成について

答

商工業振興策を通じ雇用を生み出す施策を講じます



大住啓一議員

**大住議員** 平成30年の天候不順による農業収入減が想定される中での税収減、地方交付

税の減額が懸念されます。歳入の見込みと歳出について伺います。

①急激な人口減少を食い止めるために、雇用を生み出す施策が必要です。商工会と連携した事業展開の考えは。

**高橋町長** 税収、地方交付税の増収は見込めないため、財政調整基金の繰り入れも含めて歳入予算を見込みます。  
①商工会、金融協会と金融懇談会を定期的に開催し、雇用を生む施策を講じます。

**高橋町長** 質問のとおり平成30年9月19日に刑が確定しました。本件については、行政に対する信頼を失墜させたことについて深く反省し、公正な職務遂行の重要性を感じています。今後は監査委員に賠償額の決定等を求め適切に対

め、特別養護老人ホームを早期にどの様な規模で建て替える考えか。

③基盤整備事業である農業の充実を図るため、暗渠排水等の基盤整備事業と地籍測量の早期実施が必要ですが考えは。

**大住議員** 元町職員の汚職事件は、本別町の歴史の中で大きな汚点です。

平成29年5月と8月に地方

税法違反、加重取締、更に業務上横領で逮捕、起訴となり札幌高裁において懲役3年追徴金650万円の判決があり、最高裁に上告していましたが、上告棄却となり刑が確定しました。平成30年6月と9月の議員協議会において、町税約16万円の収納が確認されない事案が報告されました。

その他にもないのか、汚職事件との関係はどの様になつているのか伺います。

**高橋町長** 質問のとおり平成30年9月19日に刑が確定しました。本件については、行政に対する信頼を失墜させたことについて深く反省し、公正な職務遂行の重要性を感じています。今後は監査委員に賠償額の決定等を求め適切に対



町民の信頼回復の道は…

## 元町職員による汚職事件について

答

汚職事件以外に約16万円とその外1件は確認精査中

**大和田副町長** 約16万円以外の1件については、確認精査中のため、1月中には報告します。

## 本別町役場職員の研修について

答

目標を定めた中で研修や実践をしっかりと進めます



水谷令子議員

**水谷議員** 本別町役場職員として、本別町の特性を知り、本別町に愛着を持つことが最も重要だと考えます。

① 豊かな特徴ある自然、歴史、地理的条件、農業や林業をはじめとする各種産業の理解を深める研修。②町内の公共施設や企業の見学。③町の魅力を再発見するふるさと学習として社会教育で行われている「ほんべつ学」や、本別の「宝」を活用する研修。④関係機関、団体に呼びかけ、ともに学ぶ新人研修。これら の研修により、協働によるまちづくりに繋がっていくと考えますが、町長の考えを伺います。



「ほんべつ学」本町の樹木の種類は

**高橋町長** 本別町の歴史や自然、魅力を感じて愛着を持つことは、職員にとっても非常に大切だと思います。公共施設・町内企業の見学実施に向けて検討が必要と考えますが伺います。

**高橋町長** 町ぐるみの取り組みとして総合的、持続的な空き家対策を進めてきました。

① 福祉でまちづくりの諸施策の充実による定住・移住を目指すことについては同じ見解です。また、公的サービスだけではなく地域の互助、共助など重点を置いた施策を推進してきました。

② 子どもや子育て世代の住

**阿保議員** 医療・福祉・介護の充実で若者の職場が確保されるものと考えます。

① 本町が進める「福祉でまちづくり」の諸施策の一環に空き家対策も位置付けていくものだと考えるが見解を伺います。

② 町内での「住みかえ」については高齢者等とあります。が、家族が増えたなど若い世帯への対応も空き家対策として検討が必要と考えますが伺います。



対策が検討される「空き家」

## 空き家対策を定住・移住につなげるには

答

福祉でまちづくりの諸施策の充実で定住・移住を目指します

環境の整備が、より良い教育環境や生活環境づくりにつながっていくものと思います。また、今年度中に町が認定登録して地域の「空き家相談員制度」を創設します。

## マイルとは…

航空機を利用すると貯まるポイントで、無料航空券や商品、指定店で買い物が出来る電子マネーなどに交換できるマイレージポイント制度があります。



**梅村議員** 町長、これ、あなたとの倫理観つてどうなつていいのですかというお話です。これまで官僚などが公費・公務・公用で取得したマイルを私的使用したことが問題視されており、本町においても職員が出張で飛行機を利用したり、税金で購入した航空券のマイルを、町長が個人所有しているポイントカードに私的に貯めていたということが明らかになりました。「今後、公費での購入に



乗ると貯まるマイレージ

**高橋町長** 全部職員が旅行会社に問い合わせをして、全部決めていただいている、意図

町長、これ、あなたとの倫理観つてどうなつていいのですかというお話です。これまで官僚などが公費・公務・公用で取得したマイルを私的使用したことが問題視されており、本町においても職員が出張で飛行機を利用したり、税金で購入した航空券のマイルを、町長が個人所有しているポイントカードに私的に貯めていたということが明らかになりました。「今後、公費での購入に



梅村智秀議員

際してマイレージは使用しない」と公式な場で発言された後も不恰當に貯めており、理事者の中で誰もいさめる者がいない、この役場組織の体質を露わにしていると感じます。マイレージ運用ルールを明確に整備し、出張経費の削減や自治体ポイント制度の確立などを話し、有効活用すべきです。

小なものでも構わないのでは、イベント等を企画してもらったり、町内のまちづくりや町おこし、こういったものに興味を持っている町内の有志の方々と協議する場を積極的に与えていくことが必要です。また、隊員に対し町内での起業、就業、事業承継を推進したり、そうした雰囲気づくりがなされているのか伺いました。

的別な方法で貯めたといふことはございません。マイレージ運用ルールについていましては検討しています。

**高橋町長** 隊員が地域の協力活動を行いながら、最終的には地域への定住や定着をしていくことが重要です。担当部署内において円滑に隊員活動ができるよう、柔軟な取り組みが推進できるよう配慮し、体制強化を図ります。



観光・移住促進・農福連携で活躍する隊員

## 職員は禁止、町長だけは出張時マイル加算

**答** 職員と同じルールを徹底して取り組んでいきます

## ソトからの目をフル活用、地域おこし協力隊

**答** 隊員が活動しやすい環境や体制づくりに努めます

**梅村議員** 現在、本町には3名の地域おこし協力隊員が赴任しています。管内においても地域おこし協力隊制度で、目覚ましい成果を上げている

市町村と、主に雑務に従事させて隊員がやる気を見失ってしまうといった逆の双方が見受けられます。町外から赴任し、固定概念に縛られず、地域を客観視できる外部視点を持つた隊員が活躍できる場を早急に構築する必要があります。

小さなものでも構わないのでは、イベント等を企画してもらったり、町内のまちづくりや町おこし、こういったものに興味を持っている町内の有志の方々と協議する場を積極的に与えていくことが必要です。また、隊員に対し町内での起業、就業、事業承継を推進したり、そうした雰囲気づくりがなされているのか伺いました。

# 意見書

第4回定例会では1件の意見書が提出され、原案のとおり可決されました。可決された意見書は、衆参議院議長、内閣総理大臣など関係機関へ送付しました。

## 【要旨掲載】

### JR根室線の早期災害復旧と路線維持を求める意見書

根室線は平成28年の台風10号の被害を受け、不通となつた後も復旧工事がなされておらず、現在放置されたままとなっています。これは、路線廃止に向けた既成事実化であり、断じて容認できません。JR北海道は根室線（新得一富良野間）については国に支援を求めず、維持に向け努力する姿勢が感じられません。

国は、根室線が一刻も早く元の姿に戻るよう、早期災害復旧、全線維持とJR北海道の経営再建に向け実効ある取組みをされるよう強く要望します。

提出者 方川 一郎



元気に遊ぶ子どもたち 認定こども園

### 「第2期 未来にひろがるまめっ子すくすく計画」の策定着手

平成27年3月に策定しました「未来にひろがるまめっ子すくすく計画」は、

平成27年3月に策定しました「未来にひろがるまめっ子すくすく計画」は、

世帯全員の前年の収入額の合計が80万円以下の世帯

①1人世帯の場合は、前年収入額の合計が80万円以下の世帯

②2人以上世帯の場合は、前年収入額の合計が、世帯主を除いた人数に40万円を乗じた額に80万円を加算した額以下の世帯

③生活保護世帯

新たにスタートする第2期

計画の基礎資料とするため、

型認定こども園の整備、勇足地区及び仙美里地区における学童保育所の整備、児童発達支援体制の充実などを図ってきたところです。

平成31年度までの5年間を1期としており、同計画に基づき、これまで幼保連携

本別町に住所を有する小学生以下の子どもの保護者を対象としたアンケート調査を実施し、その結果を基に、第2期計画に反映させたいと考えています。

今後は、第2期計画に盛り込むべき新たな施策について検討を進め、また、関係団体からの聞き取り調査等を行なながら、子ども・

子育て会議で議論をいただ

ら策定したいと考えております。本計画の策定により、すべての子どもの健やかな成長を支えるため、引き続き充実した子育て環境の整備が図られるものと考



議員ボランティアで車イスの清掃に汗を流す(老人ホーム)



十勝町村議会議員研修会(芽室町)

# 写真で見る議員活動

# 採決結果

議会改革・活性化の取り組みとして、賛否の分かれた議案の表決の公表をしています。

平成30年中に開催された本会議では、町提出議案86件、意見書11件など計120件の採決が行われました。今回掲載するのは、賛否が分かれた議案（投票による採決を除く）のみですが、掲載以外の議案については、全て全会一致で可決されています。

・平成30年定例会・臨時会で審議された議案等の議員別賛否状況一覧（賛否が分かれたもの）

議員名及び議決結果		矢部 隆之	藤田 直美	篠原 義彦	大住 啓一	山西 二三夫	黒山 久男	小笠原 良美	方川 英一	阿保 静夫	高橋 利勝	方川 一郎	議決結果
議決日及び議案名													
定例会 6／5	本別町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	議長	可決
定例会 6／5	平成30年度本別町国民健康保険病院事業会計補正予算（第1回）	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	議長	可決

議員名及び議決結果		水谷 令子	柏崎 秀行	梅村 智秀	石山 憲司	篠原 義彦	大住 啓一	山西 二三夫	黒山 久男	方川 一郎	阿保 静夫	藤田 直美	高橋 利勝	議決結果	
議決日及び議案名															
臨時会 8／10	平成30年度本別町一般会計補正予算（第8回）【修正案】※	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	否決	
臨時会 8／10	平成30年度本別町一般会計補正予算（第8回）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
定例会 12／4	平成29年度本別町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	認定	
定例会 12／4	職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決

【賛否の欄】 ○：賛成、×：反対（議長は採決には加わりません）※8／10の修正案は草刈機更新に対するものです

## 平成30年議会 傍聴者数

会議名及び開催日	男	女	計	会議名及び開催日	男	女	計
第1回定例会（3／6～3／23 5日間） (内ナイター議会 3／13)	32 (23)	10 (10)	42 (33)	議会運営委員会（23回）	0	0	0
第2回定例会（6／5～6／15 3日間）	6	1	7	総務常任委員会（9回）	3	1	4
第3回定例会（9／11～9／21 4日間）	24	50	74	産業厚生常任委員会（7回）	1	1	2
第4回定例会（12／4～12／12 3日間）	13	13	26	広報広聴常任委員会（19回）	0	0	0
小計	75	74	149	小計	4	2	6
第1回臨時会（1／30）	1	0	1	予算審査特別委員会（3回）	0	0	0
第2回臨時会（4／25）	0	0	0	決算審査特別委員会（3回）	6	0	6
第3回臨時会（8／10）	8	14	22	議員協議会（21回）	0	0	0
第4回臨時会（8／17）	1	0	1	町民懇談会（6会場）	50	23	73
小計	10	14	24	小計	56	23	79
				合計	145	113	258

議会用語の解説									
『一般質問』									
本町では質問する議員があらかじめ質問内容を知らせる通達を採用しており、質問時間はひとり90分以内で、一問一答が行われています。									

# 所管事務調査

## 委員会レポート

### 総務 常任委員会

(1) 職員の配置状況について  
調査日／平成30年10月18日

(1) 本別町の組織体制

本別町の組織体制は、地方自治法及び地方公営企業法（病院・水道）で定められており、これを基に町条例で組織体制が定められています。

(2) 職員の状況

本別町の職員構成は、正職員225人、准職員28人、嘱託職員25人、臨時職員52人、パート職員100人、代替職員17人となっています。

(3) 職員の採用基準

正職員の採用は、十勝町村委会で一次試験（筆記試験）二次試験（面接）を実施し、最後に各町村での面接となります。

準職員は、専門職が多いことから、書類選考及び面接で採用しています。

面接は、協調性、主体性、非常勤職員の採用方法や、任用の厳格化及び、一般職員の採用方法や、

責任感、精神力、社会性といった5つの評定項目を定め、行われています。

(4) 会計年度任用職員について



仕事に取り組む町職員

任期等の明確化をはかるものであります。

(5) 障がい者の雇用

障がい者の雇用状況については、4名（実人数3名、重度障がいを2名としてカウント）2.82%となつております。国の基準である2.5%を0.3%上回っています。

まとめ

残業の多い課や、年齢の高い職場もあり、適正な職員の配置、異動が必要だと思われます。

また、会計年度任用職員の導入にあたっては、本町の実態を把握し、適切な運用を図ることが求められます。

本別町の一部改正に伴い、本町においても、平成32年度より会計年度任用職員制度が導入されます。

地方公共団体において、農業基盤整備事業の目的と今後の計画について

調査日／平成30年10月17日

解消することを目的としています。

(2) これまでの経過

本町の暗渠排水は、昭和32年から平成29年まで町内一円の取り組みを進め、約7,900haを施工しています。

(3) 計画までの流れ

本町とJ A本別町が平成28年2月に要望調査を行います。

1,060haを取りまとめ、基盤整備事業（暗渠排水）の推進を図っていきます。

(4) 今後の事業計画

本町を美里別川を境に勇足・本別側と仙美里側に分け計画しております。平成31年から平成41年まで暗渠排水1,060haを総事業費約41億5千万円で実施する計画です。なお、町の負担分は約1億円です。

(5) 補助率（農家の負担率）

事業費の分担割合は、国55%、北海道28%、農家17%が基本割合となっていますが、農家負担17%を、国・北海道・本別町で9.5%負担し、実質農家負担を7.5%としています。



生産性の向上をめざす暗渠工事

まとめ

本町の基幹産業である農業の根幹となる基盤整備事業は、強力に推し進めることが農業者の方々も望んでいます。今回の要望量調査では、実施希望面積は約1,060haとなつております。平成31年度から事業計画がされています。

事業を推進することにより、生産性の高い農業を目指すことができます。国や北海道に強く働きかけ、早期に基盤整備事業を推進することが大切です。

## 独立して 独居老人支援の現状につ

調査日／平成30年10月17日

### (1) 取り組みの概要

高齢者福祉計画と介護保険事業計画を一体的に策定したものが「第7期銀河福祉タウン計画（平成30年度～平成32年度）」です。計

画では本町の人口推移や高齢者を取り巻く現状、介護認定率や認知症有病率などを分析し、対応についてサービスを行う仕組みを作ることなどを目指しています。

### (2) 独居老人の現況

本町の高齢者の現況は、人口7,112人中、65歳以上の高齢者数は2,885人で高齢化率は40.6%と高い比率です。

また、平成30年9月末現

在での独居高齢者世帯は603世帯（全世帯3,684世帯の16.4%）です。

### (3)ひとり暮らし高齢者に対するサービス

町の事業として、緊急通報システムや福祉電話の貸し付けなどがあります。

町内それぞれの自治会で独居高齢者の現況を把握する努力がされており、災害時に備えた連絡体制やネットワーク台帳整備、避難支援プラン作成などが取り組まれています。

## (4) 災害時の支援体制

町内それぞれの自治会で独居高齢者の現況を把握する努力がされており、災害時に備えた連絡体制やネットワーク台帳整備、避難支援プラン作成などが取り組まれています。

### (5) 独居高齢者を含めた支え

「住み慣れた地域で安心して生活を続けたい」を実現するための様々なサポートをしています。

## まとめ

本町の福祉サービスは、それなりの施策を展開していますが、自治会との協力があまり進んでいない様に思います。自治会に対し情報を開示し、災害時の対応を公開し、災害時の対応を町民一丸となつて対応することが望ましい姿と考えます。

## 3月の定例会は 5日開会、12日ナイター議会を 予定しています

私たちの住む町の議会です  
どなたでも自由に傍聴できます  
あなたも傍聴してみませんか

## 議長との対話室を行っています

開設日：平日

時 間：午前10時～正午

午後1時30分～午後4時

※上記以外の曜日・時間帯でも、希望があれば相談に応じます。

※1週間程度前にご連絡ください。

申し込み及び問い合わせ先：

議会事務局 ☎ 22-8123



## 町議会への 意見・提案箱を設置しました

本別町議会では、本会議などを傍聴していただき、皆さんからのご意見を今後の議会運営に反映させるため、議会への意見・提案箱を設置しました。

ぜひ、議場へお越しいただき、議会運営に対しての気づきや疑問、改善すべきことなど、様々なご意見・ご提案をお寄せください。

### ◎意見・提案箱の設置場所

・役場3階 議場前

▶皆様から寄せられたご意見等を、個人が特定できないようにしたうえで要旨を議会だよりなどで掲載させていただくことがあります。





今日は傍聴に来られた若い夫婦にお話を聞きました。賢治さんは旭川生まれた。賢治さんは札幌育ち、みきさんのご実家である西美里別の庄野農場の若い担い手として畑作に従事されています。

JJAの連携事業で若手農業者担当手育成を支援する、北海道立農業大学校の「農業経営研究科」に入学し2年間、玉ねぎの研究や経営について勉強し、現在は主に、ビート、大豆、玉ねぎを栽培しているそうです。最初での傍聴の感想を聞くと、「内容が難しかつて、内容が難しかつて」とおっしゃっていました。

た」「最後のほうは理事者側も議員も疲れている様子で、エネルギーがいると感じた」また「実際に見るとライブ感があつていいですね」とも。

「問い合わせる質疑の表示がわかりやすくていい」

「これからもつと見るようになります」と言つていただきました。

「最近気になつてること」

「問い合わせる質疑の表示がわかりやすくていい」

「これからもつと見るようになります」と言つていただきました。

た」「最後のほうは理事者側も議員も疲れている様子で、エネルギーがいると感じた」また「実際に見るとライブ感があつていいですね」とも。

「問い合わせる質疑の表示がわかりやすくていい」

「これからもつと見るようになります」と言つていただきました。

「最近気になつてること」

「問い合わせる質疑の表示がわかりやすくていい」

「これからもつと見るようになります」と言つていただきました。

# 議会日誌

## [ 11月中旬、下旬 ]

20日～21日

第62回町村議會議長全国大会（東京都）

30日 議会運営委員会、一部事務組合議会定例会（帯広市）

## [ 12月 ]

4日 第4回定期会開会、議員協議会、総務常任委員会、産業厚生常任委員会、議員会役員会

7日 議会運営委員会

11日 第4回定期会（一般質問）

12日 第4回定期会（議案審議）、議員協議会、総務常任委員会、産業厚生常任委員会、広報広聴常任委員会、議会運営委員会

18日 池北三町行政事務組合議会定例会（足寄町）

20日 議長との対話室

26日 広報広聴常任委員会

## [ 1月 ]

8日 議員協議会

11日 広報広聴常任委員会

22日 広報広聴常任委員会

28日 議員協議会

29日 総務常任委員会所管事務調査

30日 第1回臨時会、産業厚生常任委員会所管事務調査、議員協議会



## 議会報告会 議員が伺います 町民懇談会

～自治会、団体等を募集します！～

町民懇談会は、4月23日(火)から26日(金)の4日間を予定しています。(23日から3日間は町内6会場を予定)

4月26日(金)は、懇談会を希望される自治会、団体などに伺いたいと考えていますので、議会事務局までご連絡ください。  
(電話 22-8123)

※希望される自治会、団体等が多い場合は、調整させていただきます。

※日程が確定しましたら、新聞折込(3月)やホームページなどでお知らせします。



資源を大切に――

ほんべつ議会だよりは、道産間伐材を使用しています。